

2023年10月19日 [\[保険ブローカーに聞く\]](#)

《連載》保険ブローカーに聞く②

情報収集力強化、顧客への還元も

J E I B ジャパン

保険ブローカーとして世界トップランクの英国・アーサーギヤラガー社とパートナーシップを組んでサービスを展開する J E I B ジャパン。同社と組むことで世界各地の P & I 保険の市場トレンド情報などに強みを持つ。また、ロスプリベンション活動の一環として、専門家を招いたセミナーの開催などにより、取得した情報の還元にも努めている。

同社の小田洋社長、河合寿宜船舶営業部長がインタビューに応じた。質疑応答の概要は以下のとおり。

— 今保険年度の状況と来保険年度の保険料見通しは。

「各クラブがこの数ヶ月以内に公表した財務状況を分析したところ、2024年2月の保険更改においては、引き続き多くのクラブで保険料率の一括引き上げ（ジェネラル・インクリース＝G I）の実施が予測されている。ただし、その引き上げ率は2023年2月において各クラブが示した数値よりも50%～75%に圧縮されると想定される。これは、引き続きコンバインド・レシオが100%を超えているクラブが多くあり、さらに S & P による格付けが前年までにランクダウンしたクラブが復活を目指すことが必定だ。なお、前年度に予定外割増保険料を追徴したクラブにおいては、次の更改が正念場であり、次年度の保険料引上状況の如何によって、鼎の軽重を問われることになるのは言うまでもない」

— 今保険年度の大規模クレームの現状は。

「2021保険年度まで毎年度20件前後（2019年度22件、2020年度24件、2021年度18件）と、多数生じていたプールクレームは、2022年度は5件と大幅に減少した。その一方、各クラブの支払保険金の大勢を占めるプールクレーム金額未満の一般的なクレームにおいて、世界的なインフレを受け、単価が上昇している傾向にあり、クレーム総額を押し上げる傾向にある」

— クレームの種類の傾向は。

「火災による海難事故が頻発している。これらの海難は損失総額も大きくなりがちだが、コンテナ船における火災は、未申告の危険品によるものが一定数含まれているようだ。さらに自動車船においても増加傾向にある。特に2019年以降において、電気自動車（E V）に設置されたバッテリー（リチウムイオン電池）からの発火が原因ではないかと疑われている数件の海難が生じている。この原因による火災は早期消火が非常に困難であると言われており、自動車船運航者にとっては頭痛の種だ。バッテリーからの発火については、その原因について、科学的解明が必要であり自動車メーカーは発生防止に研究を重ねているようだ。徹底した発生防止策

の策定が急がれる」

— 保険更改に関連したサービスについて、貴社の特徴は。

「当社は世界トップランクのP & I 保険ブローカーのアーサーギャラガーと提携しており、国際的な大手海運企業、ギリシャを含む世界中の海運市場における多数の船主様がお客様であることにより、また全ての国際グループ傘下P & I クラブとの関係が豊富にあることから、世界各地のP & I 保険の市場トレンド情報を蓄積している」

— それ以外のサービスについて、現在注力している内容・今後注力していく点は。

「保険ブローカーの役割の定義は様々あるが、船主様が保有船隊について長期的かつ安定的に、合理的で競争力のある保険契約を維持するために、保険ブローカーが将来を見据えた保険契約方針を船主様に助言を行うことで、その長期的な船主様のメリットに資する役割を担うことも必要だと考える。ただ、クラブに対する保険ブローカーからの貢献（クラブが得るWin）は、個別の船主様の契約交渉に関するものだけではなく、また、その契約交渉に直接の影響を与えないもので、業界もしくは各クラブの課題解決に資する協力の提供となり、これはブローカーとして独自に行うものだ。保険ブローカーからの貢献を得ることで、クラブは保険ブローカーへの信頼を高め、契約更改交渉において、保険ブローカーが行う提言を真摯に受け止めるだろう。この結果、船主様の契約更改になんらかのアドバンテージを受け得る可能性がある」

— 会社としての今年のトピックスは。

「船主様とP & I クラブ双方のWin-win構築のため、当社は尽力する。例えば、ロスプリベンションに資する活動として、P & I クラブの専門家を招聘することにより船主様事務所において、インハウスセミナーを行なうべく活動している。ロスプリベンションは、船主様のみならずクラブにとっても有意義な取り組みだ。保険ブローカーが担うべき役割は、保険更改交渉のみ限定されるものではない。船主様の未来を見据えたトータルサービスを提供することで、活動範囲を拡大したいと考えている」



小田社長



河合船舶営業部長